

# 図面の読み方 「再」入門セミナー

立体モデルを使いながら、必要な図面ルールを基礎から学ぶ

**会期** 各回とも 10:00~17:00

**東京** 2026年 5月21日(木)

**東京** 2027年 2月 3日(水)

**会場**

【東京】日本能率協会 研修室 or オンライン配信  
(東京都 港区 芝公園)

**参加対象**

- 開発、設計、製造部門の技術者、アシスタントの方々
- 資材購買、品質管理、生産管理、営業の担当者
- 図面の読み方がわからない、図面の読み方を学び直したい、図面を読めるスキルを身につけたいの方々

**講師**

西村 仁

ジン・コンサルティング 代表  
生産技術コンサルタント

## 本セミナーのポイント

図面は開発、設計、製造部門の技術者だけのものではなく、資材購買や品質管理、生産管理そしてお客様との窓口である営業まで、モノづくりを支える広い部門での共通言語です。

本セミナーでは、JISに基づく図面のルールを基礎からわかりやすく解説します。もう一度基礎を学び直したい技術系の方々だけでなく、図面を学習したことのない文系出身の方々のご参加をお待ちしています。

## 本セミナーの特徴

- 1) はじめて図面を見る方にもJIS図面ルールを基礎からわかりやすく解説します。
- 2) 図面を見て立体をイメージする方法の習得では、立体モデルを手にしながら演習を踏まえて理解を深めます。
- 3) 図面に盛り込まれた情報の理解では「なぜ」その情報が必要なのかの視点を伝えることで原理、原則を理解します。

## プログラム

10:00~17:00 (昼休憩 12:00~13:00)

### 1 なぜ図面は必要なのか

- ① 工業製品と工芸品の違いとは
- ② 図面の目的と種類を知ろう

### 2 立体を1枚の紙にあらわすルールを学ぶ

- ① なぜ立体図がそのまま図面ににならないのか
- ② 基本となるモノを見る視点 (第三角法) **個人演習**
- ③ なぜ六面すべてを表さないのか

### 3 図面から立体をイメージする

- ① 木彫りの考え方を使得って立体をイメージする
- ② いろいろな例で練習しよう **個人演習**

### 4 寸法表示を読み取る

- ① 図面のサイズと尺度
- ② 線の種類とその使い分け方
- ③ 寸法の読み方、寸法記入のルールを知る
- ④ 直径、半径、面取りなどを表す補助記号の読み方 ( $\phi$ 、R、C...etc.)
- ⑤ 加工方法を指示したきり穴、座ぐりの意味

### 5 公差を読み取る

- ① なぜ公差は必要なのか
- ② 数値で表す寸法公差
- ③ 一括指示する普通公差
- ④ 記号で表すはめあい公差
- ⑤ 幾何公差の考えを理解する

鉛筆、消しゴム  
モノサシを  
ご持参ください

### 6 表面粗さを読み取る

- ① なぜ表面粗さの指示は必要なのか
- ② 表面粗さ記号はJIS三世代が混在している
- ③ 生地記号は材料素材をそのまま使用する

### 7 まとめ

### 8 質疑応答



「図面の読み方が  
やさしくわかる本」

※書籍代はセミナー参加料に含まれます

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

# 図面の読み方「再」入門セミナー

## 講師紹介 (敬称略)

**西村 仁** ジン・コンサルティング 代表  
生産技術コンサルタント

(株)村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備多数。工程設計、工程改善、社内技能講師にも従事。特許多数保有。  
2007年に独立し、製造業およびサービス業での現場改善による生産性向上支援、及び技術セミナー講師として教育支援を行う。  
経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁評価委員等歴任。  
立命館大学大学院経営管理研究科(ビジネススクール)非常勤講師。

## 【著書】

- 「図面の読み方がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2010年、日本図書館協会選定図書)
- 「図面の描き方がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2011年)
- 「加工材料の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2013年)
- 「機械加工の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2016年)
- 「機械設計の知識がやさしくわかる本」(日本能率協会マネジメントセンター、2019年)
- 「基本からよくわかる品質管理と品質改善のしくみ」(日本実業出版社、2015年)
- 「はじめての治具設計」(日刊工業新聞社、2019年) ※上記7冊は台湾で翻訳出版
- 「はじめての現場改善」(日刊工業新聞社、2021年)
- 「1冊で学ぶ 材料・加工・図面の初歩」(日経BP、2022年)

## お申し込みについて

定員になり次第、申込受付を終了します。お早めにお申し込みください。

1



パソコン(各種検索サイト)からダイレクトで  
セミナーID(半角数字) **JMA 100295** で検索

もしくは、<https://school.jma.or.jp/>

※貴社の情報セキュリティ方針等でwebからのお申し込みが難しい方は  
JMAマネジメントスクールまでお電話にてお問い合わせください。  
TEL : 03(3434)6271

2



スマートフォン  
タブレットから



## 参加料 (消費税込)

一般社団法人日本能率協会法人会員	62,150円/1名
上記会員外	73,150円/1名

- ※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
- ※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
- ※本事業開催最終日の消費税率を適用させていただきます。
- ※法人会員ご入会の有無につきましては、下記HPにてご確認ください。  
<https://www.jma.or.jp/membership/>
- ※参加申込規定はJMAマネジメントスクールのWebページ(<https://school.jma.or.jp/>)に掲載しておりますので確認、ご同意のうえお申し込みください。

**会場案内** 会場地図は、参加証送付時にご案内いたします。

**参加定員** 40名(10名に満たない場合は、中止または延期することがあります。)

**申込に関するお問い合わせ先** (参加証・請求書・キャンセル・変更などに関する内容)

JMAマネジメントスクール TEL : 03(3434)6271

電話受付時間 月~金曜日9:00 ~ 17:00 ただし祝日を除く

E-mail : [seminar@jma.or.jp](mailto:seminar@jma.or.jp) FAX : 03(3434)5505

## キャンセル・参加日程変更の規定

キャンセルのご連絡日	キャンセル料	日程変更手数料 *2026年4月1日~2027年3月31日 期間の開催一回限り変更受付
開催15日前~開催8日前 (開催当日を含まず)	参加料の10%	無料
開催7日前~前々日 (開催当日を含まず)	参加料の30%	通い : 5,500円(税込)
開催日 前日	参加料の全額	通い : 7,700円(税込)
開催日 当日	参加料の全額	*日程変更は受付しておりません。 参加料の全額を申し受けます。

※日程変更手数料は、消費税を含みます。

無断でご欠席された場合も参加料の100%を申し受けます。

参加日程の変更については、1回に限り可能といたします(但し、2026年4月1日~2027年3月31日会期に限る)。

開催7日前より、日程変更手数料が発生いたしますのでご注意ください。

なお、開催当日の日程変更は受付しておりません。

※一部のセミナーにおいて上記規定と異なる場合がございますので、ご確認のうえお手続きをお取りいただきますようお願い申し上げます。

## プログラム内容に関するお問い合わせ先 (企画担当)

一般社団法人日本能率協会 経営・人材革新センター  
〒105-8522 東京都港区芝公園3-1-22  
TEL : 03(3434)1955(直通)

## モノづくり技術基礎セミナー ラインナップ

### 【基礎セミナーの狙いと対象】

\*モノづくりに必要な基礎知識を習得するセミナーを紹介します。ひとつは、部門を問わず必要な「共通基礎知識セミナー」です。企画部門から販売を担当する営業部門までの全部門が対象になります。もうひとつは設計に関連する知識で「専門基礎知識セミナー」です。

\*対象は、基礎知識を習得したい新入社員、若手社員、中途入社社員、一度学んだことがあるがもう一度学び直したい方、また部下や後輩の指導をおこなう方々です。専門用語はできるだけ避けてやさしく解説をおこないますので、これまで学ぶ機会がなかった文系出身者や女性アシスタントも方も安心してご参加ください。

業務プロセス	企画	構想	設計	資材・購買	部品加工	組立・調整	検査	販売	ポイント
共通基礎知識 [全部門対象]	① 図面の読み方「再」入門セミナー								図面は企画から販売に至るまでのモノづくり情報を伝える大切な手段です。この図面を見て形をイメージする手順と図面に示された各種情報の読み方、演習を踏まえて習得します。
	② 加工材料基本知識習得セミナー								材料の硬さや軽さといった特性と、熱を加えることで特性を変える熱処理の基礎知識を習得します。また、モノづくり現場で使用する治具や生産設備の材料選定の事例を紹介します。
	③ 機械加工の基礎知識セミナー								板や丸棒といった市販形状から、いかに正確に加工するのかを、さまざまな加工方法ごとにその特徴を解説します。また加工法を意識して描かれた図面の読み方も紹介します。
	④ 新任担当者のためのモノづくり技術入門セミナー (3日間コース・単独受講可)								モノづくりの三大知識となる「図面の読み方」「材料知識」「加工知識」の3テーマをそれぞれ関連付けながら解説する3日間集中コースです。
専門基礎知識 [設計関連]	⑤ 品質管理・改善基礎セミナー								品質は設計品質と製造品質に分れます。本セミナーはモノづくり現場が担当する製造品質についての理解を深めると同時に、品質不良をなくするための改善取組みの手法を事例を踏まえて解説します。
	⑥ 図面の描き方習得セミナー								JIS製図規格の中から実務でよく使われている規格に焦点を当てて解説するとともに、図面を正確にはやく描くコツを紹介します。
	⑦ 機械設計ベーシックセミナー (2日間コース)								はじめて機械設計をおこなう方若手設計者を対象に、自動化レベルの考えからはじまり、メカ機構や締結部品、アクチュエータ(駆動源)、そしてコストダウン設計の基礎知識を学ぶ2日間コースです。
	⑧ 治具設計ベーシックセミナー								加工・組立・調整・検査で活用する治具において重要な位置決め方法と固定方法を、具体的な事例を用いて解説します。また治具を用いるうえで大切な作業性を演習により習得します。
	⑨ 設計品質向上基礎セミナー								開発設計現場では、効率化・スピード・コストが最優先で求められてきた結果、不具合の根本原因の追究と対策、技術の深堀りなどにあまり時間がかけられず、類似した問題を繰り返し発生させてしまい、技術力や生産性が低下してしまっています。設計品質のつくり込み方を学びどのように成果につながるかが、品質を差別化するにはどうするかについても、一緒に考えていきます。